

令和 8 年度予算重点施策



令和 7 年 10 月

市川市長

基本的な考え方

以下の3つの基本的な考え方に基づき、令和8年度の予算編成を行うものとします。

環 境

1. 市民参加型の環境先進都市の実現

脱炭素先行地域に選定された自治体として、カーボンニュートラルに関する取り組みを加速させるとともに、限りある資源を循環させ、市民と一体となって、地球環境・自然環境を守る「市民参加型の環境先進都市の実現」を目指します。

教 育

2. 学びの質の向上

「文教都市」である本市において、すべてのこどもたちが、将来に向け必要な資質能力を身につけられるよう、教育委員会から保護者支援の充実・負担軽減策の提案を受けて、教育振興大綱を推進するための具体的な取り組みを定める「市川市学校教育学びの質向上具体化パッケージ（策定中）」に基づいた取り組みを推進します。

市民生活

3. 市民生活の安全保障

物価高騰による家計への影響を最小限に抑えるなど、市民の生活を守るとともに、こどもからゴールドシニアまでそれぞれの実情に応じた施策を総合的に推進し、共生社会の実現に向けて、誰一人取り残さない「市民生活の安全保障」に取り組めます。

このことを踏まえ、令和8年度の重点施策を次のとおり定めます。

重点施策

環境

1. 市民参加型の環境先進都市の実現

脱炭素先行地域内における着実な事業の推進と市域全体への展開

カーボンニュートラルの実現に向け、脱炭素先行地域である妙典地区において、市民や事業者の力を結集し、省エネ・創エネに先導的に取り組むとともに、市域全体への効果的な展開を目指します。

ごみの分別回収による再資源化の促進

資源循環型社会の形成に向け、市民一人ひとりの理解・協力を得ながら、ごみの分別回収による再資源化（プラスチック、繊維など）を推進することで、廃棄物処理に伴う環境負荷の低減を進めます。

新電力会社を通じた環境面、経済面、社会面での循環

いちかわクリーンエネルギー株式会社によるエネルギーの地産地消を通じて、二酸化炭素排出量の削減（環境面）、電気代の支出の市外流出の防止（経済面）、利益の地域への還元（社会面）など、循環型の仕組みを構築していきます。

クリーンセンターをはじめとした都市基盤の計画的な整備

令和13年からの稼働に向け、次期クリーンセンターの整備を着実に進めるとともに、将来を見据え、環境負荷に配慮しながら、公共施設をはじめとした都市基盤を計画的に整備します。

緑地・水辺・海辺の保全と活用

市内の貴重な自然を守り、後世に引き継いでいくため、緑地や水辺、海辺の保全に取り組むとともに、これらを活用し、地域の魅力向上に取り組みます。

2. 学びの質の向上

誰一人取り残さない学びの保障

自分らしく心豊かに学習できる環境を提供するため、特別な支援を要する児童生徒や外国籍、不登校の児童生徒の支援体制を整備します。

つながりのある学習環境の整備

幼保小連携、小中一貫教育の推進や多様なニーズに応じた切れ目ない支援により、つながりのある学習環境を整備します。

小中学校一貫した英語教育の推進

グローバル化の進展の中で、国際共通語である英語力の向上を図るため、小中学校一貫した英語活動・英語教育を推進し、こどもたちの将来の可能性を広げます。

健康的な心と体を育む環境整備

将来にわたって心身ともに健やかに成長していくため、体力の向上や読書環境の整備などに取り組みます。

文化・芸術・歴史を生かした学びの推進

豊かな心を育む糧となるよう、本市が有する文化・芸術・歴史などの多彩な資源を生かした学びを推進します。

3. 市民生活の安全保障

健康寿命日本一に向けた取り組み

「健康寿命日本一」に向け、誰もが健やかでいきいきと暮らせるよう、あらゆる世代の健康を支えます。

「ICHICO」を活用した市民とのネットワークづくりと地域経済の活性化

デジタル地域通貨「ICHICO」を活用し、市民の地域活動への参加を促進し、市民と行政との間のネットワークを構築するとともに、市内の経済活動を後押しし、地域内経済の循環を目指します。

こども・子育て家庭・若者への支援

次世代を担うこどもや若者が健やかに育ち、将来に希望を持てる社会をつくるため、一人ひとりに寄り添った支援を行います。

高齢者・障がい者・生活困窮者への支援

誰一人取り残さないまちの実現を目指し、高齢者や障がい者、生活困窮者など支えを必要としている方が、自分らしく安心して暮らすための支援を行います。

防災力・防犯力の向上

近年、全国各地で頻発している風水害や今後高確率で発生するとされる大地震などに備え、防災 DX を推進し、災害に強いまちをつくとともに、犯罪の未然防止に努め、誰もが安全・安心に暮らせるまちを目指します。